HP シンクライアント

セキュリティ、コンプライアンス、TCO削減、ITの継続性、エコロジー

シンクライアントがもたらす数々のメリット

今シンクライアントが求められる 5つの理由

今シンクライアントを選択する企業が増えています。従来情報漏えい対策として導入されることが多かったシンクライアントですが、最近は集約による管理性の向上や、エコロジーなどの観点からも選択されるようになっており、特に次の5つのメリットが注目されています。

セキュリティ

■情報漏えい防止
クライアントにデータを持たないシンクライアントは情報漏えいの切り札です。

■ウイルス対策
集中管理により個人に依存しないウイルス対策が可能になります。

■セキュリティポリシーの遵守
全社レベルでセキュリティポリシーに従ったクライアントの管理が可能になります。

コンプライアンス

■ITシステムの標準化・最適化
個人単位での設定やアプリケーションのインストールなどITシステム全体としての標準化・最適化を阻む要因を排除することが可能になります。

■コンプライアンスの確立
ITシステム全体の管理を可能にすることは、企業のコンプライアンス確立に不可欠です。

TCO削減

■ITシステム運用コストの削減
シンクライアントを利用し、集中管理できるシステム環境を構築することによってシステム管理性が向上します。

ITの継続性

■ハードウェアとしての堅牢性
シンクライアントはハードディスクや駆動部品が排除されているためハードウェアとしても壊れにくくなっています。

■容易な障害復旧
集中管理を行うことで障害時に迅速な復旧が可能になります。

エコロジー

■IT資源の活用
IT資源を集中化・共有化することによりIT資源の効率的な活用が可能になります。

■省電力
シンクライアントは従来のPCに比べて消費電力・発熱量が低く静音性が高いため、空調などの電気代の節約が可能になります。

■オフィス環境への配慮
静音性も高く、ホコリを巻き上げることもないため快適なオフィス環境を実現します。

その他のメリット

■IE（Internet Explorer）機能
標準でIE機能を搭載しているシンクライアントなら、開封後すぐに使用が可能です。

■すっきりとした外観
スペースをとらないコンパクトな筐体や、ディスプレイにラックする形態など、すっきりとした外観を演出します。

■フリーアドレス
無線LAN対応などでオフィスのレイアウト変更にも迅速に対応が可能です。

■専用端末機能
シンクライアント本体に独自アプリをインストールすることで、単体でも専用端末として利用することが可能です。

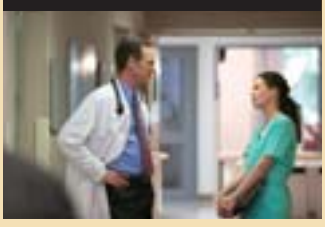
広がるシンクライアントの適用領域と導入メリット

上記のようなメリットが認められ、シンクライアントは従来のセキュリティ目的だけでなく、さまざまな用途で使われ始めています。

学校/公共施設・インターネットカフェで…

- ウイルス対策
- 省電力
- IE機能
- すっきりとした外観

病院で…



- 情報漏えい防止
- オフィス環境への配慮
- IE機能
- 専用端末機能

コールセンターで…

- 情報漏えいの防止
- ITシステム運用コストの削減
- すっきりとした外観
- フリーアドレス

工場で…

- ITシステムの標準化・最適化
- ハードウェアとしての堅牢性
- フリーアドレス
- 専用端末機脳

企業のニーズに応え、専用設計による高い完成度を獲得したHPシンクライアント。ハイエンドモデルからモバイル型まで、多彩なラインアップを揃えました。いずれも発熱や排熱を徹底的に抑えたスリムなボディは、エコロジカルで快適なオフィス環境を実現し、セキュリティはもとより、コンプライアンスの確立やビジネスの継続性にも貢献します。

進化する HPのシンクライアント

HPのシンクライアントは、5期連続世界PCシェアNo.1※であるHPが市場のニーズに応えるため、多くのお客様の声をうかがって、開発しています。その中で、お客様はクライアントPCに対して、セキュリティや管理性だけでなく、ITの継続性やエコロジーなども求めていることがわかってきました。

そして、これらの期待に対し、シンクライアントが確かに貢献できると確信し、従来のPCから記憶媒体を外し、セキュリティを強化したクライアントPCというだけの位置づけではなく、よりお客様のビジネスに役立つシンクライアントを目指しました。

HPでは、お客様の利用シーンにあわせた機能を備える、さまざまなシンクライアントを開発しています。CADのワークステーションとしても利用できる多機能・高パフォーマンスなハイエンドモデルから、シンプルでコストパフォーマンスに優れたモデル、さらにモバイル型など、さまざまなラインアップを揃えています。

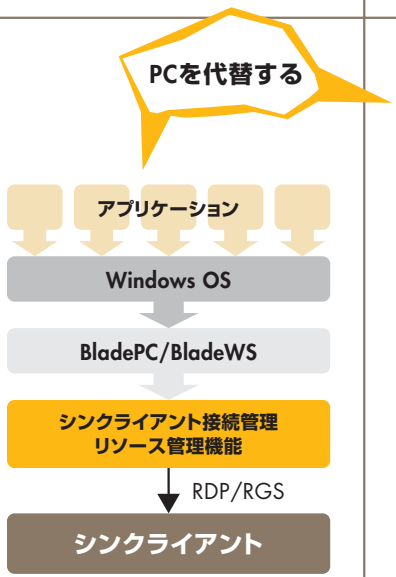
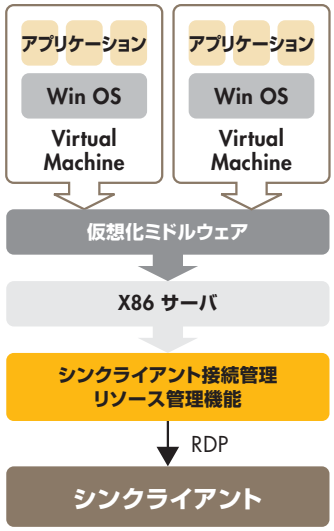
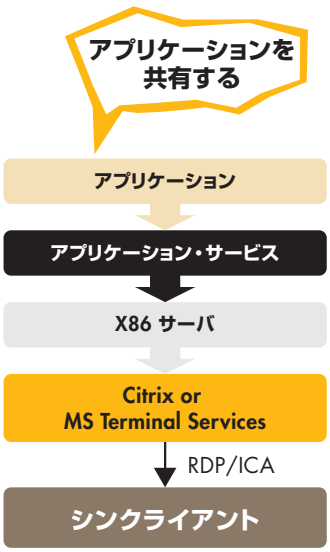
これらはいずれも内部回路から筐体デザインまでを専用設計。総パーツ数を削減したシンプルな設計を行うことにより、低故障率を実現し、スリムで静かなPCに仕上げています。

もちろん、HPの持つ多彩なサーバやストレージ、ソフトウェアなどと組み合わせたソリューションとしてご利用いただくことで、より一層お客様のビジネスの柔軟性を高め、競争力の向上に貢献します。

※2006年7月～2007年9月 出荷台数　出典:IDC, Worldwide Quarterly PC Tracker, Q3 2007

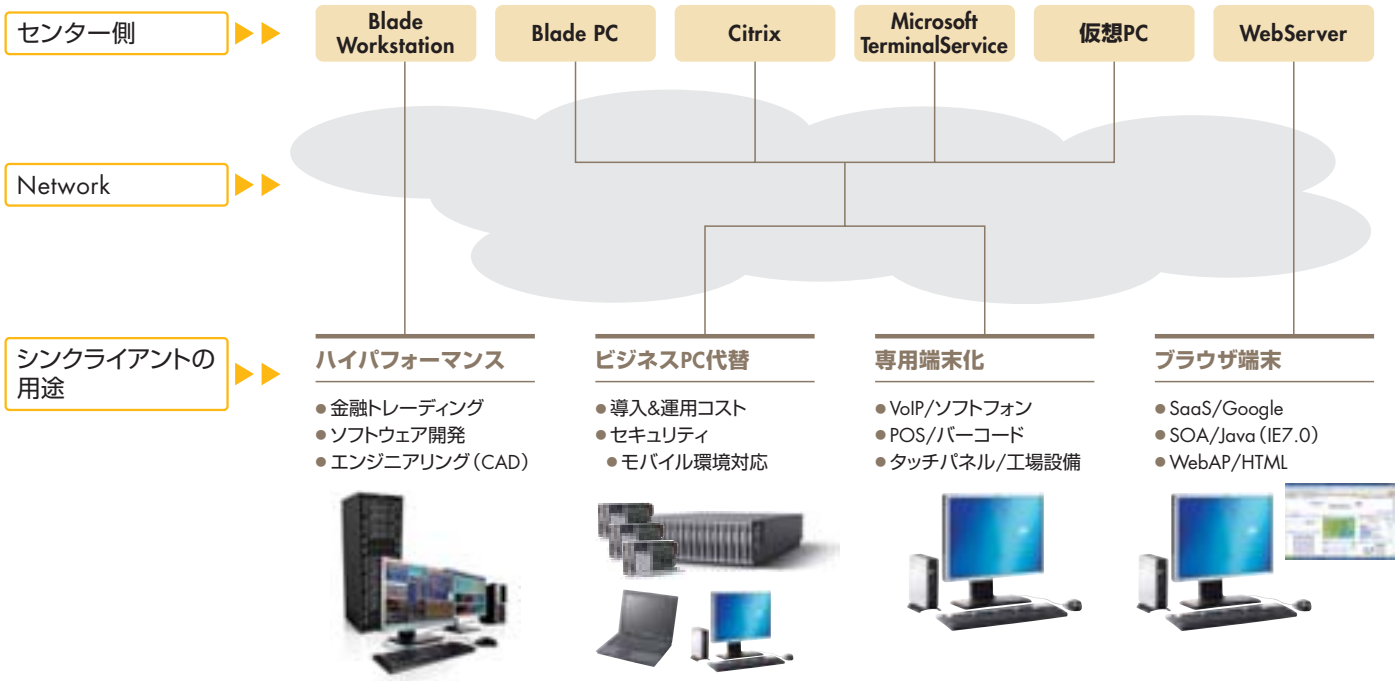
HP シンクライアントが実現する 3つの利用方式

HPのシンクライアントは、さまざまな方式に接続してご利用いただくことができます。シンクライアントを導入し、データセンター側を集約するだけで、従来型PC方式に比べてセキュリティや管理効率を大幅に向上することが可能です。また、いずれの方式も、処理はセンター側で行い、画面情報のみを送信するため、比較的低速なネットワーク環境でも利用可能です。さらに動的にリソースを配分することで、ビジネスの継続性や柔軟性を高めるといった使い方も可能。シンクライアントを利用したシステムにより、高い将来性を手に入れることができるのです。

	ブレードPC方式	仮想PC方式	サーバ・ベース方式
構成イメージ			
特徴とメリット	PCそのものをブレード化して集約化。画面情報のみを端末のシンクライアントに送信する方式です。アプリケーションの移行が容易で、既存のActive Directory環境やストレージをそのまま利用できます。	仮想化ミドルウェアを利用し、サーバ上に複数のOSやアプリケーションを稼働させる方式です。動的にリソースを再配分することもできるので、より柔軟で効率的なシステム利用が可能です。	Citrix Presentation Serverなどのアプリケーションデリバリーソフトウェアを利用し、アプリケーションをサーバ上に集約し、共有利用する方式です。レガシー資産の活用も可能です。

HP シンクライアント ラインアップ

HPのシンクライアントは、多機能・高パフォーマンスなハイエンドモデルから、シンプルでコストパフォーマンスに優れたモデル、さらにモバイル型など、さまざまなラインアップを揃えています。ビジネスPCとしてオフィスやコールセンターなどで利用できるのはもちろん、高性能なシステムの要求を満たすブレードワークステーションを利用すれば、金融トレーディングなどで利用される高度なデータ解析や、CADの設計開発、マルチメディアコンテンツ制作などもシンクライアントで行うことが可能です。また、店舗や工場などで専用端末として利用したり、インターネット・カフェなどでブラウザ端末として利用することも可能。多くの可能性と将来性を秘めたシンクライアントなのです。



安全に関するご注意　ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ
03-6416-6660　月～金 9:00～19:00　土 10:00～17:00（日、祝祭日、年末年始および5/1を除く）
HPのデスクトップPC製品に関する情報は　http://www.hp.com/jp/desktops

本カタログは、環境に配慮した用紙と植物性大豆油インキを使用しています。
PRINTED WITH SOY INK

Microsoft®、Windows®は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
記載事項は2008年1月現在のものです。
本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。
© Copyright 2008 Hewlett-Packard Development Company,L.P.

日本ヒューレット・パッカード株式会社
〒102-0076　東京都千代田区五番町7番地

invent

JDT008106-01